

令和7年度 学校経営計画

石川県立小松瀬領特別支援学校
学 校 長 岡部 康英

1 教育目標

児童生徒の障害の状況に応じた教育を行い、一人一人の能力や可能性を伸ばし、共生社会の一員として健康で心豊かに生きる人間を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 肢体不自由特別支援学校として、障害の状態に応じ、児童生徒一人一人の「持てる力」を最大限に発揮できるよう、授業実践力及び専門性の向上に努めている。
- ② 医療福祉機関や外部専門家の指導や助言により、安全な医療的ケアの実施や自立活動を主とした指導技術の向上を図っている。
- ③ 交流及び共同学習や校外での学習をとおして豊かな経験を積み、児童生徒が地域社会の一員として社会参加することを見据えた教育活動を推進している。
- ④ 早期教育相談や合同学習により、肢体不自由に関する相談・支援を求められている。

(2) 児童生徒に関する中・長期的目標

- ① 健康・体力の保持増進に努め、生き生きと活動する児童生徒
- ② 人や物に興味・関心を持ち、自ら考え、主体的に関わる児童生徒
- ③ 周りとのコミュニケーションを楽しみ、望ましい人間関係を築く児童生徒
- ④ 自己の学びと将来を見通し、自立をめざして社会との繋がりを大切に生きる児童生徒

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 特別支援教育に携わる使命と責任を自覚し、専門性と指導力の向上に努める教職員
- ② 児童生徒の願いや思いを汲み取り、可能性への挑戦をめざす学校組織
- ③ 様々な状況を想定し、危機管理体制を確立する学校組織
- ④ 課題意識を持ち、自ら考え行動する、または協力して取り組む教職員

3 今年度の重点目標

- ① 指導力の向上（教科の視点を踏まえた授業づくり、ICT活用）
- ② 安全で安心な学校づくり（医療的ケア体制、防災対策）
- ③ 業務の改善（効率的・協働的な業務の推進）